

「最新の加飾及びエレクトロニクス分野でのスクリーン印刷と製版技術」

スクリーン印刷は、優れた特性を持つ印刷方式です。スクリーンメッシュの働きで、広い面積で均一な厚みの印刷膜が得られることや、幅広い粘度範囲のインキ、ペーストが印刷できる事も大きな特長です。加飾、工業印刷やエレクトロニクス分野などで、印刷されるインキや目的、要求仕様に合わせて、多くの種類のスクリーンメッシュが使用されています。正しいインキ性状の把握と適切なスクリーンメッシュの選択と高度な製版技術は、高品質スクリーン印刷プロセス標準化の基本です。

本セミナーでは、高品質なスクリーン印刷を支える製版技術の基本に加え、加飾分野やエレクトロニクス分野での最新のスクリーン印刷応用例や印刷技術について、4名の講師の方にご講演いただきます。

日時：2021年11月19日（金） 13:00～17:00（配信開始 12:30）

方式：WEBセミナー（ZOOM）日本印刷会館 会議室から配信

定員：100名

主催：（一社）日本印刷学会 技術委員会 スクリーン印刷技術研究会

協賛：（一社）日本印刷産業連合会、（一社）日本印刷産業機械工業会、

（予定）全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会、スクリーン印刷インキ協同組合、

日本スクリーン印刷資機材工業会、（公社）高分子学会、（公社）日本化学会、

（公社）応用物理学会、（一社）日本写真学会、（一社）有機エレクトロニクス材料研究会、

フォトリソマテリアル懇話会、（一社）日本画像学会

プログラム

13:00～13:50 1. 最新の加飾印刷応用例のご紹介

中沼アートスクリーン株式会社 倉橋 正人

中沼アートスクリーン株式会社は「魅力」を社是とし、あらゆる分野におけるスクリーン印刷技術の向上と、文化の進歩発展に貢献することを目的として活動を進めております。特に網点（ドット）表現に注力しており、画像調整、製版、印刷の技術向上に向け切磋琢磨しております。そんな活動の中から今回は黒地でも鮮やかな写真表現を可能とする新たなプロセス印刷「煌・彩・景」の紹介とその他のプロセス印刷の応用例を紹介させていただきます。

13:50～14:40 2. 「サドル」無しスクリーン印刷工法の新提案

株式会社エスピーソリューション 佐野 康

ベタパターンのスクリーン印刷において、印刷パターン輪郭部の膜厚が厚くなる「サドル」の発生は、避けることが出来ない宿命とされてきました。グラデーションのスクリーン印刷に最適な「グラビア網点」の印刷と組み合わせる事で、「サドル」の無いシャープなエッジのベタ印刷が可能になります。従来と同じメッシュ仕様の版でも、より厚いインキ塗膜を実現出来る「サドルレス」印刷技術を紹介します。

《 14:40～14:55 休憩 》

14:55～15:45 3. ステンレスメッシュを使ったスクリーン製版加工技術の紹介

アサダメッシュ株式会社 時田 郁也

アサダメッシュでは印刷用途に合わせた高強度・高精細のステンレスメッシュを製造・販売しています。様々な印刷の課題を解決するため、弊社製品をより一層ご活用いただけるよう、ステンレスメッシュの特徴とそれを用いた「標準」的な製版加工技術について紹介します。

15:45～16:35 4. スクリーン印刷による一体型バイオセンサー用セラミック回路基板の作製

株式会社テクノメディカ 村上 穂乃香

血液測定用の9種類のバイオセンサーを一つのユニットに集積させる目的で、セラミック基板両面にセンサー用電極、サーミスタ、ヒーターなど17回のスクリーン印刷を行い、一体型バイオセンサー用基板を作製しました。30 μ mのファインライン電極、ライン/スペース：80 μ m/40 μ mのレジストやサーミスタ抵抗値のばらつき \pm 5%以内を実現したテクノメディカのスクリーン印刷技術について紹介させていただきます。

16:35～16:55 質疑応答

お断り : 終了時間は予定であり、多少前後することがあります。
都合によって講師及び演題を変更する場合があります。

定員 : 100名

申込締切 : 2021年11月11日(木)

参加費 : 正会員 5,000円/名

但し、1アカウント(PC1台)で複数人が視聴する場合、2人目から2,000円/名とします。

PC1台で複数人視聴の場合 : 参加費 = (1人目 5,000円) + (2人目以降 2,000円 × 人数)

非会員 7,000円/名

但し、1アカウント(PC1台)で複数人が視聴する場合、2人目から3,000円/名とします。

PC1台で複数人視聴の場合 : 参加費 = (1人目 7,000円) + (2人目以降 3,000円 × 人数)

※1アカウント(PC1台)単位で申込みいただき、PC1台ごとの視聴人数で参加費が決まります。

参加費算出例 (1アカウント=PC1台)

1アカウントの視聴人数	正会員	非会員
1名	5,000円	7,000円
2名	7,000円	10,000円
3名	9,000円	13,000円
⋮	⋮	⋮

*上記の協賛団体会員の場合、正会員と同一参加費です

申込方法 :

① ホームページから該当する催事参加申込フォームに必要事項を記入して送信下さい。

トップページ → What's New の催事ご案内 → [詳細] → 申込方法 : ⇒ 申込フォーム

【ご注意】

・申込フォームの参加費欄で正会員/非会員の別と1アカウント(PC1台)の視聴人数を選択下さい。

・ただし、申込フォームの制約で1アカウントの人数選択肢が、正会員は5名まで、非会員は1名しかありませんので、1アカウントの視聴人数が上記を上回る場合は代表者1名を申込フォームで登録し、その後メールで印刷学会事務局(nijspst-h@jspst.org)に登録代表者名と視聴人数を連絡下さい。

参加費の選択・申請が複雑で申し訳ありませんが、ご理解下さい。

※ホームページが利用できない場合は、参加希望の催事名称と申込者の氏名、所属、電話番号、Eメールアドレスを明記してメール又はFAXで下記連絡先にお申込み下さい。

② 指定口座に参加費をお振込下さい。

振込期限 : 2021年11月11日(木) [申込期限と同日]

振込口座 : みずほ銀行(銀行コード 0001) 銀座支店(店番 035) 普通口座

口座番号 : 0050227 口座名義 : シヤ)ニホンインサツガツカイ

※振込の照合のため、振込者名は申込み時に登録した方のお名前(フルネーム)

としてください。振込手数料は、振り込み者をご負担ください。

※参加費の領収書は金融機関から発行される振込票などをもって代えさせていただきます。

※参加費振込後の取消しはお受け出来ませんので、代理参加をお願いします。

【ご注意】

・参加費が振込まれて申込みが完了となります。(参加費未振込の状態では申込みは完了していません)

・他の催事申込み用フォームが同じページに掲載されている場合がありますので、申込フォーム記入の際には、参加予定の催事を確認して下さい。

参加案内 :

・参加費の振込確認後に、参加認証メール(セミナー視聴用URLと講演資料PDFダウンロード方法を記載)

を申込時に登録されたEメールアドレスにお送りします。【11月17日(水)午後一斉配信予定】

※迷惑メール設定をされている場合は、当学会からのメールが受信可能な設定としてください。

※11月17日(水)夕刻までに参加認証メールが届かない場合は、下記連絡先に問合せ下さい。

連絡先 : (一社)日本印刷学会 事務局

〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8

電話 : 03-3551-1808 FAX : 03-3552-7206 E-mail : nijspst-h@jspst.org